

ひめかみ

編集/発行 盛岡市玉山総合事務所

☎028-4195 盛岡市渋民字泉田 360

☎019-683-2116 (総務課)

新春号

東京 2020 オリンピック・パラリンピックイヤー 玉山地域もスポーツで盛り上がろう！！

◆玉山地域で頑張るアスリート

■ ウェイトリフティング

ふくうら だいと
福浦 大翔 選手

盛岡工業高等学校 2年 巻堀中出身

出身 盛岡市好摩

主な成績

令和元年度第 74 回国民体育大会

少年男子 +102 級トータル 第6位



■ スキージャンプ

ながい たけひろ
永井 健弘 選手

盛岡市役所納税課玉山班勤務

出身 八幡平市

主な成績

2016 希望郷いわて国体冬季大会

スペシャルジャンプ 優勝



■ 相撲

いがらし あつし
五十嵐 敦 選手

盛岡市役所玉山総合事務所総務課勤務

出身 山田町

主な成績

第 23 回世界相撲選手権大会 2019

シニア重量級 優勝



玉山地域振興会議の協議内容

玉山地域振興会議の協議内容

■玉山地域振興会議の概要

玉山地域振興会議は、次の所掌事務を行う市長の附属機関です。
設置期間は新市建設計画の終期に合わせて令和7年3月31日までとしています。

■所掌事務

- ▼地域振興会議は、市長などの諮問に応じ、次の項目で、玉山地域に係るものについて調査審議します。
 - ①盛岡市・玉山村新市建設計画の変更および執行状況に関する事項
 - ②市の基本構想、地域計画の策定および変更に関する事項
 - ③公の施設の設置、廃止、および管理運営に関する事項
 - ④その他市長などが必要があると認めた事項
- ▼地域振興会議は、玉山地域の振興に関し必要があると認めた事項について、市長などに意見を述べることができます。

第20回玉山地域振興会議

令和元年9月18日に開催した第20回盛岡市玉山地域振興会議。議題は諮問事項2件、自主的審議事項1件、委員は出席11人、欠席4人

諮問事項 盛岡市地域公共交通網形成計画の策定について

第18回会議で継続審議としていたもので、その後の対応状況の説明等があったものです。

説明（建設部）

【前回意見への説明】

- ① 交通空白地解消の成功例は。
——北上市や雫石町でNPO法人等による自家用車を用いた有償運送の事例があります。
- ② 路線バス維持には市民の利用促進の意識改革が必要では。
——公共交通を考える会や、意見交換会の開催等に取り組まします。

- ③ この計画での仮称下田駅の取り扱い。
——この計画期間は令和5年度までであり、好摩駅と渋民駅の結節点としての整備のあり方を検討することとしており、仮称下田駅は、新市建設計画に基づき、引き続き地元の方のご意見を伺いながら設置の可能性を検討していきます。

審議結果

審議の結果、「今後も、多くの市民の意見を聞きながら、計画の推進を図ること」等の意見を付して「可」とする答申をしました。

諮問事項 盛岡市立地適正化計画の作成について

第18回会議で計画作成の取り組みについて報告があり、その後パブリックコメント等を経て、計画案について諮問があったものです。

説明（都市整備部）

この計画は、人口減少が見込まれる中で、持続可能な都市構造への誘導を図ることを目的に、多極ネットワーク型のコンパクトシティの形成を推進する計画となっています。

第18回会議での報告内容から基本的な内容は変わっていませんが、市議会全員協議会での説明や住民説明会、パブリックコメント等の意見等を踏まえて、立地適正化計画検討協議

会に諮り、文言の修正や目標値の変更、区域の精査等の調整を図りました。本日の振興会議後、改めて市議会全員協議会で説明を行ったうえで、計画の周知を開始し、令和元年度内での公表を予定しています。この公表の日から、届出制度の運用が開始されます。

質疑意見（要旨）

佐々木委員

市民がもっと関心をもつ取り組みをお願いしたい。
——計画の周知等に努めます。

審議結果

審議の結果、「可」とする答申をしました。

青森市浪岡地域のまちづくりを学ぶ

玉山地域振興会議委員視察研修を11月12日、青森市で行いました。

青森市では、旧浪岡町との合併で設置した地域自治体の設置期間を平成26年度から令和2年度まで延長しています。

青森市は、合併時の人口約31万4千人が、現時点で約28万1千人まで減少し、令和20年度には20万人を下回る見込みとなっています。その対策の一つと

して、若者の定住に向けた仕事づくり等のため「公共性が高く収益をあげるのが難しい事業」や「従来と異なる事業展開をする中小企業やその創業」に補助金を交付してまちづくりや地域振興に取り組んでいることなどの説明を受けました。

委員からは「浪岡地区を参考に玉山地域のまちづくりを進めていきたい」との感想がありました。

自主的審議事項 IGR 盛岡駅・好摩駅間における蒸気機関車・列車の走行について

佐々木由勝委員から委員発議があり、6月に市長に意見書を提出していましたが、その後の対応状況等について説明があったものです。

説明（商工観光部）

その後、IGRやJR東日本と意見交換を行いました。JRからは「今年度は運行予定が既に決まっております、来年度は数年毎の点検のため走行できない」、IGRからは「トンネルの防炎加工等や、踏切・沿線での安

全対策費用等の精査と、負担の整理が必要」とのことを確認しました。市では引き続き、鉄道関係事業者に働きかけをしていきたいと考えています。

審議結果

釜石線等でも難しい問題を克服していることから、経費等も沿線市町や鉄道会社との協議等での課題解決を図り、盛岡広域の活性化のためにも実現に向けた取り組みの継続を改めて要請しました。

第21回玉山地域振興会議

令和元年11月20日に開催した第21回盛岡市玉山地域振興会議。議題は報告事項4件、委員は出席10人、欠席5人

玉山地域振興会議の協議内容

報告事項 盛岡市・玉山村新市建設計画に係る進捗状況について

盛岡市・玉山村新市建設計画(平成18年度～令和6年度、主要事業126事業)の進捗状況について報告がありました。

説明 (市長公室)

平成30年度は52事業の主要事業を実施し、事業費約25億3,100万円でした。合併特例債は全て玉山地域分で2億210万円

を活用しました。ハード事業では「好摩西地区計画道路」を含む3事業が完了しています。

令和元年度は、49事業の主要事業を実施する予定で、事業費予算は約20億2,700万円です。合併特例債は全て玉山地域分で1億5,370万円を活用する見込みです。

未着手の事業は「農地

整備事業(寺林地区)」と「IGR 下田駅設置事業」の2事業となっています。

質疑意見 (要旨)

佐々木委員

平成30年度と令和元年度の事業費を比較すると、盛岡地域に比べて、玉山地域分が減っているが理由は、

——都市計画道路の整備が完了したことが大きな理由となっています。



好摩西地区計画道路(市道好摩芋田向線)歩道が新設されました

報告事項 道の駅への指定管理者制度の導入の手順及び運用について

説明 (玉山総合事務所)

平成31年3月に道の駅基本計画を策定しました。市では、民間事業者の創意工夫・スキルを設計段階から生かし、また、将来の運営者の意見を施設整備等に反映して、採算性や使い勝手の面で、より効果的・魅力的な道の駅にしたいと考えています。そのため、運営候補者を早期に公募・選定する手法を採用するものです。

公募に向けて、市場調査を実施し民間事業者の意見や提案を参考にしながら、公募に係る諸条件を整理し、次の手順としました。

【手順】

- ① 将来、指定管理者となることと前提に運営候補者を公募・選定。
- ② 運営候補者は市と一体となって経営戦略・施設デザイン等を策定。
- ③ 市は運営候補者の提案を取り入れながら設計・建設・開業の諸準備を実施。
- ④ 特徴ある道の駅とするため、必要に応じ、運営候補者に対して専門事業者による助言・支援(プロデュース業務)を実施。

⑤ 運営候補者を非公募で指定管理者に指定。

⑥ 指定管理者制度により道の駅を運営。

⑦ 指定管理者は年度毎の協定により納付金を市に納付する。

という流れです。

なお、運営候補者は、市内事業者を優先的に取り扱いますが、市で初めての事業であり、市内事業者のみでは経営ノウハウ等の面で必ずしも十分でないことも想定されます。そのため、募集段階では事業者所在地に制約は設けず広く募集し、市内事業者には審査で加点します。また、市外事業者は市内事業者とグループで

応募することを要件とします。

指定管理期間は、通常、新規は3年ですが、初期投資の減価償却や、人材育成に必要な期間、地域との連携構築などを勘案して10年間とします。

収益施設での収益は、全て指定管理者の収入としますが、市から収益施設の指定管理料は支払わないこととします。

また、将来の収益施設の修繕・更新に充てるため、指定管理者の収益の一部を納付金として市に納入していただきます。

この納付金は、基金に積み立てて、収益施設の修繕や更新の財源とします。

質疑意見 (要旨)

佐々木委員

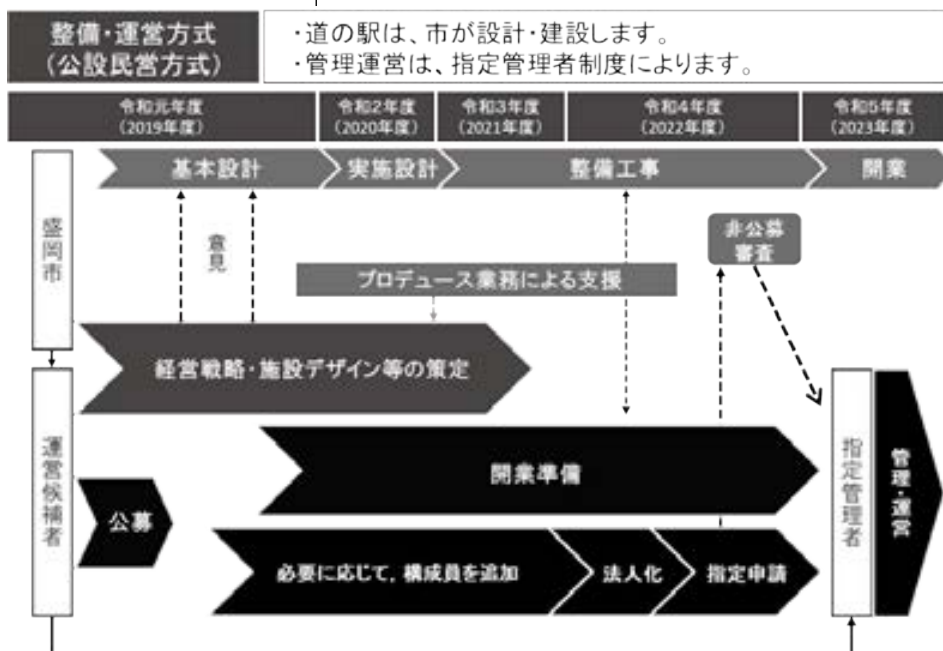
産直は農畜産物のPRの場になる。運営等に市民や消費者の意向を十分反映してほしい。

——整備・運営に関する検討会組織を設置し、そういった意見も取り入れていきます。

駒井委員

民間は収益を出さず内部留保することも考えられる。納付金の最低額を決めた方がよいのでは。

——税理士等の見方も取り入れながら、適正な納付金を決めていきたいと思えます。



報告事項 **好摩直通線・玉山線廃止に係る
申し出への対応について**

説明 (建設部)

岩手県交通(株)から、利用者減少や運転士不足等を理由に、路線バス好摩直通線・玉山線の廃止の申出がありました。国・県・市で構成する協議会で、廃止に同意しない回答をしましたが、事業者側の意向は変わらず好摩直通線は令和2年3月末、玉山線は9月末で廃止する方針となっています。

好摩直通線は国・県から補助金を受け平日3往復、玉山線は平日1往復運行しています。

利用調査では、バスセンター～庄ヶ畑以外の区間は利用者が少ないほか、利用者層は女性・高齢者が多く、利用目的は病院・

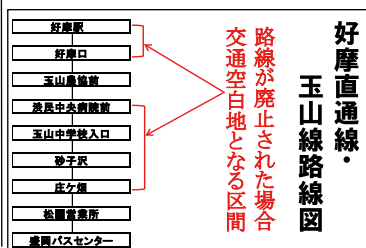
仕事・買物が多い状況です。

今後、住民懇談会を開催しながら対応策を検討し、年明けには、改めて当会議等で説明する予定です。

佐々木委員

利用者は女性・高齢者で通院等の利用なので、**継続を強くお願いしてほしい。**

—— 事業者に要請を継続するとともに、住民意見を伺いながら対策等を考えていきます。



報告事項 **門前寺地区交流広場について**

説明 (商工観光部)

門前寺地区交流広場は、浪民野球場の工場用地への転用に伴う地域の交流の場として整備を進めています。

平成30年度に用地を取得し、この度、設計が完了しました。整備主体は盛岡市で、整備用地は、門前寺地区コミュニティセンター隣接地の約4,300㎡です。

事業費は総額約5,236万円です。多目的運動広場は約2,000㎡で、軽い運動利用等のため平坦化し芝等で覆うほかフェンスで囲み安全を確保します。駐車場は、面積約1,015㎡で障がい者用の1台を含め30台分となります。

広場等の管理運営は、地元自治会にお願いすることとしています。除草は、市で委託料の予算計上を進めていますが、未確定で今後の調整となります。

また、広場利用は地元自治会のみではなく浪民地区等、広く活用していただく想定としています。供用開始は令和2年8月を予定しています。

岩崎委員

管理は地元自治会とのことだが、草を管理する乗用の機械等も備え付けるのか。

—— 除草は委託契約で行うことを調整していますが、地元自治会と相談しながら芝等が荒れないように管理していきます。

玉山地域づくり大会

開会行事

玉山地域自治会連絡協議会(佐々木由勝会長)主催の「令和元年度花いっぱいコンクール」表彰式が行われました。19の受賞自治会を代表して最優秀賞に輝いた好摩2自治会に表彰状が贈られました。コンクールの受賞自治会は右記のとおり。

基調講演

月刊「ソトコト」編集長の指出一正さんに「関係人口のつくり方」と題して、関係人口の増加による地域活性化等について講演を行っていただきました。

【主な内容】

- ・都市部に住む若者は、自然豊かな地方に憧れを持つ傾向にある。
- ・若者は、その土地で自分だけの「地方」を見つけることに喜びを感じ、関わりを持つとうとする。
- ・若者は、地方の人達が当たり前前に感じているものや、観光資源化されていないところに格好良さを感じ、その地に関わりたいと考えるきっかけになることが多い。
- ・外部の者が見る「地方」は、

地域住民が日々見ている「地方」とは別の景色であり、嫌なところ、何気ないものにも魅力を感じている。

- ・外部の人に、その地の公にしているような良いところではなく、嫌なところ悪いところを見せるのも関係人口の増加につながる。
- ・その様にして出来た関わりの中から、その地に店を構えたり、その地の名産品を都市部で売り出すなどの活動に繋がったケースもある。

—— 参加者からは「私達自身が、地域を見つめなおし、普段見ている何気ない場所や物について、今一度、考えてみるのも面白い。」等の感想がありました。

令和元年11月17日(日)、浪民公民館で「玉山地域づくり大会」(盛岡市・玉山地域自治会連絡協議会・玉山地域振興会議主催)が開催され、約90人の市民が参加しました。

- 最優秀賞 好摩2
- 優秀賞 日戸、芋田向2、生出3
- 優良賞 馬場状小屋、柴沢、生出1、巻堀、川又
- 奨励賞 釘の平、外山、寺林、芋田、船田東、武道、城内、好摩1、下田川崎、好摩東



写真は表彰状授与の様子

講師プロフィール



『月刊ソトコト』編集長

さして かずまさ
指出一正 さん

1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現在『ソトコト』編集長。ロハス発祥の地と言われるアメリカ・コロラド州ボールダーや、アフリカ、アイスランド、中国の現地取材を担当。

盛岡市地域おこし協力隊(玉山地域担当)活動報告

中里 直樹(3年目)

ここ最近の私はというと、趣味が地域おこしと化しています！

盛岡市内の公園活用の活動に参加したり、玉山地域の伝統さんさ『澤目さんさ踊り保存会』に参加しています。

また、渋民の和太鼓団体『愛宕火防太鼓』の会長として、盛岡市内外での演奏活動もしています。



松尾 早恵(3年目)

2019年の主な活動は、第2回岩手ツア-の開催でした。今回は玉山地域の高橋農場への訪問をし、岩手の牛乳の美味しさを東京から来た約16名の参加者のみなさまに伝える事ができました。昨年同様、喫茶緑青に昼食でお邪魔し、この企画でできたつながりが少しずつ強くなっていることに嬉しくなりました。



袴田 優樹(2年目)

今年度は特産品開発として高糖度とうもろこしの試験栽培を実施しました。初年度としては高品質な作物を収穫することが出来、来年は更に高品質化が期待出来ますので、蕨川の新たな特産品になるよう尽力致します。



香取 良翼(1年目)

千葉県警へ14年間勤め、令和元年7月1日に妻の出身地の盛岡市に着任しました。岩洞湖家族旅行村の運営に携わりながら、キャンプ等のアウトドアによる蕨川地域の関係人口増加を目指し、活動しています。10月に日本キャンプインストラクターの資格を取得しました。今後はより一層のキャンプ場サービスの向上と蕨川地域の魅力発信に努めたいと思います。



岩洞湖ワカサギ釣り 氷上釣りのシーズン 間もなく到来

岩洞湖水上ワカサギ釣りのシーズンがやってきます。例年1月中旬から3月中旬まで解禁されます。解禁日をご確認の上、ぜひお越しください。

また、上記期間外でもドーム船ワカサギ釣りを行っています。釣り具は岩洞湖レストハウス(ドーム船のすぐそば)にてレンタル可能で、だれでも気軽に楽しむことができます。冬季間以外にもぜひいらしてください。

◆冬季ワカサギ釣り

■日釣り券	高校生～74歳	600円
	中学生・75歳以上	300円
	小学生・幼児	無料

◆ドーム船ワカサギ釣り(完全予約制)

■利用料金	高校生～74歳	1,900円
	小中学生・75歳以上	1,000円
	幼児	無料
	(船のタイプによって遊漁料が別途必要)	
■受付時間	5時～(ドーム船への入場は6時～16時まで) ※例年よりも1時間遅く変更となりました	
■期 間	12月1日～5月連休まで	
■問い合わせ	岩洞湖漁業協同組合 ☎019-681-5678	



ドーム船ワカサギ釣りの様子

申告の待ち時間に

マイナンバーカード

の申請ができます！

2月7日～3月16日に実施される令和2年の玉山地域の市・県民税申告相談受付会場では、職員が住民の皆様へのマイナンバーカード交付申請をお手伝いいたします。お気軽に各会場窓口(藪川出張所、玉山出張所、税務住民課)までお申し付けください。

■特設申請窓口設置日

- ① 2月13日(木) 藪川地区公民館 10:00～13:00
- ② 2月17日(月) 好摩地区公民館 9:30～13:00

■問い合わせ 玉山総合事務所税務住民課
☎019-683-3874 (直通)

■申請に必要なもの

- ① 交付申請書(右の図の中央部分です)
 - ② 運転免許証(1点)又は保険証と年金証書など(2点)本人確認ができるもの
- ※交付申請書が無い場合でも申請できますが、少々お時間がかかります。また、申請書発行当時からご住所が変わっている場合も同様です。



マイナンバーカード
交付申請書

玉山総合事務所税務住民課

マイナンバーカード交付等休日開庁日

- <1月26日(日)>
- <2月23日(日)> 予定
- <3月29日(日)> 予定
- 時間 9:00～12:00

◆マイナンバーカード申請も行えます。

※開庁日は変更する場合があります。
※マイナンバーカード関連以外のお手続きはできません。

やめよう！運転中のスマートフォン・携帯電話等使用

運転中に携帯電話で通話したりスマートフォン等の画面を注視していたことによる交通事故が増加傾向にあり、「ながら運転」が社会問題になっています。令和元年12月1日付けで道路交通法が改正され、運転中の携帯電話等の利用(ながら運転)について次のとおり罰則強化されました。

携帯電話等使用(保持)※運転中、通話・画像注視する行為

- ① 罰則 6カ月以下の懲役又は10万円以下の罰金
- ② 反則金 大型 25,000円
普通 18,000円
二輪 15,000円
原付 12,000円
- ③ 違反点 3点



運転しながらのスマートフォン等の注視・通話やカーナビ装置等の注視は、画面に意識が集中してしまい、周囲の危険を発見することができず、歩行者や他の車に衝突するなど重大な交通事故につながる極めて危険な行為ですので絶対にやめましょう。

携帯電話等使用(交通の危険)※運転中、通話・画像注視することによって交通の危険を生じさせる行為

- ① 罰則 1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
- ② 反則金 適用なし(反則金制度の対象外となり、すべて罰則の対象に)
- ③ 違反点 6点 ※免許停止



冬道の運転に注意！！

冬道は、積雪や路面凍結によるスリップ事故の多発が心配されます。しっかりとした走行前の準備と慎重な車の運転を心がけましょう。

走行前の準備

- ① スタッドレスタイヤとワイパーブレードの点検
- ② エンジンオイル・バッテリー液・冷却水等の確認
- ③ 雪道でのトラブル発生時に使用する機材の携行

慎重な運転

- ① 1割スピードダウンしよう
- ② 2倍の車間距離をとろう
- ③ 3分早めに出発しよう



雪下ろしも
忘れずに！

～子育てのサポーターを募集しています～

◆子どもと一緒に遊びませんか◆

盛岡市ファミリーサポートセンターでは、盛岡市から委託を受け“子育て支援事業”を実施しています。

保護者の方が「子どもと一緒に出かけられないとき」などに、子どもをお預かりします。

資格は問いません。健康で、子どもと一緒に遊ぶ方の申し込みをお持ちしております。

★ご自分の都合に合わせたお預かりができます

★活動は有償ボランティアです

★子どもを安全に預かるための講習を受けていただきます

■問い合わせ

盛岡市ファミリーサポートセンター ☎ 019-625-5810

除雪にご協力をお願いします

路上駐車をやめよう

道路や歩道に駐車しないでください。道路や歩道に駐車していると除雪作業の支障となり、作業が遅れ、接触事故が発生する恐れがあります。

出入り口の除雪について

除雪車両による除雪の際には、皆様の自宅の出入り口を確保しながら除雪することが困難です。ご迷惑をおかけしますが自宅前の除雪は皆様のご協力をお願いします。

道路に雪を出さないで

道路に雪を出すと路面が凸凹のまま凍結し、通行の障害になります。道路に雪を出さないようにしてください。

凍結防止剤の配布

路面凍結による歩行者の転倒や車のスリップなどの対策として、個人や団体からのお申し出により凍結防止剤を配布しています。ご協力いただける場合は担当までご連絡ください。



玉山地域内では、市と委託業者が市道等の除雪を行い、冬期間の通行確保に取り組んでいます

除雪車両の台数には限りがあるため、全ての市道等を一齐に除雪することが出来ません。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

■担当 玉山総合事務所建設課 ☎019-683-3839

市職員による福祉除雪を行います！！

玉山地域の一人暮らしの高齢者や身体障がい者などの世帯で、家庭や自治会など地域での除雪が困難な場合に、玄関先から道路出入り口までの通路を除雪します。原則、要望を受けた翌日以降の平日に作業します。



■期間 令和2年3月31日(火)まで

■問い合わせ先 玉山総合事務所健康福祉課

☎019-683-3869



インフルエンザの予防



今年も既に、岩手県内でインフルエンザが猛威を振るっております。

インフルエンザに罹患しないためには、こまめに手洗い、うがいの励行、マスクの着用など、日々の注意が非常に大切ではありますが、もし罹患した場合の重症化を防ぐためにもワクチンの予防接種が有効です。

予防接種の効果は、ワクチン接種後2週間ほどから現れ、およそ5カ月間持続します。

市は、次のとおり、インフルエンザの予防接種を行っています。接種を希望する方は、お早めに予防接種を済ませましょう。

高齢者インフルエンザ予防接種

■対象者

① 65歳以上の方 ②60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能障がい及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がいにより身体障害者手帳1級の方(接種時に身体障害者手帳をご持参してください)

■場所・期間

市内指定医療機関で令和2年1月31日(金)まで

■自己負担金

1,500円(市民税非課税世帯、生活保護世帯及び中国残留邦人等支援給付受給世帯の方は、事前申請により無料)

■その他

特別な理由により、他市町村で予防接種を希望する場合は、事前に申請をして、市が発行する「岩手県高齢者広域接種受診票」等を医療機関に提出する必要があります。受診票等は発行までに1週間程度かかりますので、早めに申請してください。(ただし、滝沢中央病院、栃内第二病院及び南昌病院については不要です)

幼児等インフルエンザ予防接種の補助※今年度より対象者・補助金額を拡充しました

■対象者

生後6カ月から中学生

■場所・期間

市内指定医療機関で令和2年1月31日(金)まで

(なお、市外にも一部指定医療機関があります。ご希望の方はお問い合わせください)

■補助額

1回の接種につき2,000円(13歳未満は2回まで、13歳以上は1回まで)

■補助の受け方

接種時に支払う料金から補助金額分が差し引かれます。詳しくは、指定医療機関にてご確認ください。

■問い合わせ

保健予防課 ☎019-603-8307

— 玉山地域健康フェスタ —

『よりそい支え合う！認知症への理解と共存～つづき～ ★第3弾★』

一昨年の健康フェスタで「もっとお話を聞きたかった！」と大好評だった“なないろのとびら診療所 松嶋 大先生”をみなさんのリクエストにお応えしてお呼びします！

医師による認知症の最新情報についての講演と、玉山のご当地体操でおなじみの今よりもっと元気になるための「笑顔満快！元気盛りモリ体操」を、考案者(健康運動指導士 工藤 昭敏先生)が自ら会場の皆さんと一緒に盛り上げます。思わず笑顔がこぼれること間違いなし！

“聞いて！ 見て！ 動いて！ 学ぶ！ 健康フェスタ”にぜひお越しください。

【日時】 令和2年1月25日(土)午前10時～12時15分
受付 9時45分～

【会場】 渋民公民館大会議室(渋民字鶴塚 55)

【内容】

第1部:なないろのとびら診療所 松嶋 大先生による講演会

「いつまでも生き生きと暮らしたい！認知症の最新情報～つづき～」

第2部:NPO法人ウェルネスクラブ・レインボー健康体操で寝たきり0を目指す会 理事長 工藤 昭敏 氏による実技

「笑顔満快！元気盛りモリ体操」

【費用】 無料

【申し込み】 不要

【問い合わせ先】

玉山総合事務所健康福祉課 ☎019-683-3869(直通)



玉山地域のために考案しました ♪ 「笑顔満快！元気盛りモリ体操」 ♪

楽しく地域一体となって介護予防に取り組み、地域を元気にすることを目的に、玉山をこよなく愛する工藤昭敏先生が考案した介護予防体操です。

現在、玉山地域のイベントや元気はなまる教室等で普及を進めています。

★考案した背景★

玉山地域の高齢化率は、40%を超える地域もあり、超高齢化が市全体の中でも急速に進行しており、玉山地域として介護予防を重点的に取り組むことが課題となっています。このような背景で、楽しく地域一体となり、介護予防をしていくことで地域を元気にすることを目的に行うものです。

★工藤先生からのメッセージ★

～アピールポイント～

体操した後は体ぼかぼか！「動いた～！」って満足感いっぱいよ～！

これからも無理なく楽しんで元気盛りモリになりましょ！

★体操のDVD★

玉山総合事務所健康福祉課で貸出中！！

【問い合わせ先】

玉山総合事務所健康福祉課 ☎019-683-3869(直通)